

第98回奈良CBC練習会ハンド 2015-03-19

<p>No. 1</p> <p>♠ K972 ♥ — ♦ J1043 ♣ AKJ96</p> <p>♠ A85 ♠ QJ43 ♥ AK10983 [N] ♥ J74 ♦ AK [W X E] ♦ Q85 ♣ 85 [S] ♣ 732</p> <p>♠ 106 ♥ Q652 ♦ 9762 ♣ Q104</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ 653 ♥ 984 ♦ 9 ♣ A109854</p> <p>♠ J2 ♠ AKQ108 ♥ A7652 [N] ♥ KQ ♦ 6432 [W E] ♦ AQJ5 ♣ K6 [S] ♣ 32</p> <p>♠ 974 ♥ J103 ♦ K1087 ♣ QJ7</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ A9 ♥ K ♦ KJ9 ♣ KJ109865</p> <p>♠ K1072 ♠ J643 ♥ Q763 [N] ♥ J94 ♦ 10 [W — E] ♦ Q86432 ♣ A743 [S] ♣ —</p> <p>♠ Q85 ♥ A10852 ♦ A75 ♣ Q2</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ A10754 ♥ 95 ♦ 86 ♣ K1098</p> <p>♠ Q86 ♠ K32 ♥ QJ43 [N] ♥ AK1087 ♦ Q92 [W + E] ♦ J104 ♣ Q73 [S] ♣ J2</p> <p>♠ J9 ♥ 62 ♦ AK753 ♣ A654</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ J942 ♥ 765 ♦ AJ3 ♣ AKJ</p> <p>♠ K765 ♠ 3 ♥ AKQ94 [N] ♥ J82 ♦ 1082 [W E] ♦ 97654 ♣ 7 [S] ♣ 8653</p> <p>♠ AQ108 ♥ 103 ♦ KQ ♣ Q10942</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ K7 ♥ Q5 ♦ A10832 ♣ J732</p> <p>♠ Q652 ♠ J8 ♥ AKJ1072 [N] ♥ 9643 ♦ 6 [W — E] ♦ KQJ7 ♣ 105 [S] ♣ K98</p> <p>♠ A10943 ♥ 8 ♦ 954 ♣ AQ64</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ K ♥ 10863 ♦ 9863 ♣ 10765</p> <p>♠ AQ8652 ♠ J1094 ♥ QJ2 [N] ♥ AK5 ♦ 75 [W + E] ♦ J102 ♣ KJ [S] ♣ Q83</p> <p>♠ 73 ♥ 974 ♦ AKQ4 ♣ A942</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ Q643 ♥ KJ86 ♦ 104 ♣ AK5</p> <p>♠ J109 ♠ A ♥ A105 [N] ♥ 97432 ♦ KQ832 [W X E] ♦ 9765 ♣ 86 [S] ♣ 1073</p> <p>♠ K8752 ♥ Q ♦ AJ ♣ QJ942</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ KJ96 ♥ Q ♦ KQ5 ♣ A10972</p> <p>♠ A5 ♠ 1073 ♥ K63 [N] ♥ A10874 ♦ 9832 [W — E] ♦ 106 ♣ Q864 [S] ♣ KJ5</p> <p>♠ Q842 ♥ J952 ♦ AJ74 ♣ 3</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ K10 ♥ 74 ♦ 105 ♣ AJ107642</p> <p>♠ AQ4 ♠ J973 ♥ K105 [N] ♥ AQ962 ♦ AQ873 [W + E] ♦ KJ62 ♣ Q5 [S] ♣ —</p> <p>♠ 8652 ♥ J83 ♦ 94 ♣ K983</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ AK ♥ A103 ♦ AQJ73 ♣ J92</p> <p>♠ Q982 ♠ 10753 ♥ 954 [N] ♥ KQ62 ♦ K1082 [W X E] ♦ 95 ♣ 43 [S] ♣ A76</p> <p>♠ J64 ♥ J87 ♦ 64 ♣ KQ1085</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ 932 ♥ 964 ♦ Q873 ♣ J84</p> <p>♠ AQJ84 ♠ 65 ♥ 852 [N] ♥ KJ7 ♦ AK4 [W E] ♦ J1092 ♣ 105 [S] ♣ AK32</p> <p>♠ K107 ♥ AQ103 ♦ 65 ♣ Q976</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ K86 ♥ Q96 ♦ AKJ4 ♣ KJ3</p> <p>♠ Q3 ♠ AJ1072 ♥ J75432 [N] ♥ K8 ♦ 1053 [W + E] ♦ 972 ♣ A6 [S] ♣ 872</p> <p>♠ 954 ♥ A10 ♦ Q86 ♣ Q10954</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ AQJ764 ♥ — ♦ K762 ♣ J104</p> <p>♠ K10982 ♠ 5 ♥ K5 [N] ♥ AQJ643 ♦ AQJ [W X E] ♦ 105 ♣ 753 [S] ♣ AK82</p> <p>♠ 3 ♥ 109872 ♦ 9843 ♣ Q96</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ AQ3 ♥ 1082 ♦ K7 ♣ Q9752</p> <p>♠ 105 ♠ K74 ♥ K4 [N] ♥ AJ76 ♦ AQJ10 [W E] ♦ 862 ♣ AK4 [S] ♣ J106</p> <p>♠ J9862 ♥ Q953 ♦ 95 ♣ 83</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ 10753 ♥ J8 ♦ K1083 ♣ J83</p> <p>♠ 98 ♠ AK42 ♥ 10975 [N] ♥ AK ♦ A54 [W — E] ♦ Q972 ♣ AQ76 [S] ♣ 942</p> <p>♠ QJ6 ♥ Q6432 ♦ J6 ♣ K105</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ K983 ♥ Q872 ♦ 2 ♣ J952</p> <p>♠ QJ106 ♠ A542 ♥ K10 [N] ♥ AJ43 ♦ AK763 [W X E] ♦ Q954 ♣ AK [S] ♣ 7</p> <p>♠ 7 ♥ 965 ♦ J108 ♣ Q108643</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ AJ7 ♥ KJ75 ♦ 63 ♣ QJ72</p> <p>♠ Q9862 ♠ 1054 ♥ — [N] ♥ Q984 ♦ KQ42 [W E] ♦ 109875 ♣ K1093 [S] ♣ 6</p> <p>♠ K3 ♥ A10632 ♦ AJ ♣ A854</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ Q4 ♥ A4 ♦ KJ864 ♣ J532</p> <p>♠ AJ652 ♠ 97 ♥ KJ107 [N] ♥ Q9853 ♦ 7 [W — E] ♦ AQ102 ♣ Q84 [S] ♣ K7</p> <p>♠ K1083 ♥ 62 ♦ 953 ♣ A1096</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ 10874 ♥ 1074 ♦ K4 ♣ 10964</p> <p>♠ K53 ♠ AQ2 ♥ Q98652 [N] ♥ AJ ♦ 753 [W + E] ♦ 10862 ♣ J [S] ♣ AK72</p> <p>♠ J96 ♥ K3 ♦ AQJ9 ♣ Q853</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ A2 ♥ KJ9 ♦ Q1073 ♣ 10932</p> <p>♠ Q9753 ♠ 84 ♥ 104 [N] ♥ AQ8632 ♦ 654 [W E] ♦ 982 ♣ K87 [S] ♣ Q5</p> <p>♠ KJ106 ♥ 75 ♦ AKJ ♣ AJ64</p>			

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ K972		♠ QJ43
♥ —		♥ J74
♦ J1043		♦ Q85
♣ AKJ96		♣ 732
♠ A85	♠ N	♠
♥ AK10983	W X E	♥
♦ AK	S	♦
♣ 85		♣
	♠ 106	
	♥ Q652	
	♦ 9762	
	♣ Q104	

N E S W
 1♣ P P X
 P 1♠ P 2♥
 P P end
 (3♥ P 4♥)

Nの1♣のあと、P-Pで廻って来たWはダブルをかける。これに対してEは1♠でテイクアウトする。Wの2♥リビッドに対して、Eはパスすることも考えるが、3♥にレイズしたい。Wのテイクアウトダブルは1♣で終わらしたくないとして、弱いハンド10~13hcpのこともあるが、その場合は1♠をパスするはず。2♥をビッドしたことは♥は6(5)枚以上で、16(15)hcp~と考えられる。Eの3♥にはWで4♥にレイズする。

4♥/W OL: ♣K 続いて♣A♠6を出してきた。Declarerはハンドでラフする。♠での1ルーザーは避けられないので、メイクには♥Qを捕まえる必要がある。プレーの方針は？ ダミーへのエントリーが少なく注意が必要。
 ①♥の分れが2-2として、♥AKをタタク。②♠でダミーに渡し、♥Qのフィネスを行う。いずれにしても、先ずハンドの♥Aを勝ち、♠5をダミーに向けて出すのが良い。このハンドは♥が4-0の分れであるが、♥Qを捕まえることが出来て、4メイクする。但し、♥Aを勝たずに♠でダミーに渡し、♥Jを出してハンドから♥3を出すフィネスをすると、2回目のフィネスでハンドでブロックして、♥Qを捕まえることが出来ない。♥Qのフィネスをすとした時でも、先ず♥Aを勝つことが大切(Nの♥Qが1枚のこともある)。39テーブルのペア-戦: 4♥/E 19T 中 メイク13T 1D 3T, 2D 3Tとなった。なお、2♥/E 11T, 3♥ 2T であった。

No. 2

♠ 653		♠ AKQ108
♥ 984		♥ KQ
♦ 9		♦ AQJ5
♣ A109854		♣ 32
♠ J2	♠ N	♠
♥ A7652	W E	♥
♦ 6432	S	♦
♣ K6		♣
	♠ 974	
	♥ J103	
	♦ K1087	
	♣ QJ7	

N E S W
 1♠ P 1NT
 P 3♦ P 3NT
 end

強いハンドのEでStrong2♣でOPする(右)か、1♠でOPする(左)かは意見が分れるかも知れない。1♠でOPLした時は3NT/Wになる可能性が高く、4♥/W、4♠/Eもあり得る。2♣でOPLした時は4♠/Eになる可能性が高い。3NT/W OL: ♠10(♣8) Declarerで考えて♠1♥3♠5勝てばメイク

N E S W
 1♠ P 1NT
 P 3♦ P 3♥
 P 4♥ end

確実なので、OLは♣Kで勝ち、♥K♥Qを勝って、♠を引いて♠Jでハンドに戻る。ここで♥Aを勝つと♥が3-3の分れであるので、残りの♥と♠及び♦Aが勝てるので6メイクになる。

4♠/E OL: ♣Q→♣K→♣A→♣3 Nからの♣のリターンを♠Jで勝ったSは♠4を出す。Declarerで考えて♠5個と♦♥で5個勝てると4メイク出来る。但し♥で3個勝つにはダミーへのエントリーが♠Jのみなので♠を集める前に♥を3巡取ることになり、♥の3-3の分れが必須となる。一方、♦は8枚であるので3-2の分かれなら1ルーザーですみ、♦で3個勝てれば4メイクすると考えて、♠を3巡集めて、♦の3-2の分れを狙うがこのハンドでは、♦4-1の分れで2ルーザー出て1ダウンになる。ドチラのプレーを選ぶかで差が出る。

4♥/W OL: ♣A 次に♦9? Declarerは♦Aで勝ち、♥K♥Qを勝って♣Kでハンドに入り、♥を集めてから、♠を勝ち6メイク。実際のゲームのコントラクトは3NT/Wが最も多く 19/33、4♥/W 5/33、4♠/E 5/33であった。

No. 3

♠ A9		♠ J643
♥ K		♥ J94
♦ KJ9		♦ Q86432
♣ KJ109865		♣ —
♠ K1072	♠ N	♠
♥ Q763	W — E	♥
♦ 10	S	♦
♣ A743		♣
	♠ Q85	
	♥ A10852	
	♦ A75	
	♣ Q2	

N E S W
 1♥ P
 2♣ P 2♥ P
 3NT end
 (4♣ P 5♣ end)

Sの1♥のOPに対するNのハンドの評価は難しく、取敢えず2♣でレスポンスのする(リビッドが難しくなる)か、3♣のジャンプレスポンスをするかであるが…… いずれにしてもNはハンドの強さと♣7枚を伝えるビッドは無い。

3NT/N or 3NT/S のコントラクトが多いと考えられる。5♣/Nもある。3NT/N OL: ♦4 Declarerはハンドの♦Jで勝ち、♣Aを追い出せば6メイクは固い。OL: ♠3の時Sの♠5に、WがEに♠Jを期待して♠10を出せば5メイク 3NT/S OL: ♠2 Declarerはハンドの♠Qで勝ち、♣Aを追い出せば6メイク。

33テーブルのペア-戦で 6♣/Nをビッドしたペア-が5ペア-(6メイク 3P, 1ダウン2P)あったが、ビッド経過は不明。OL: ♦4なら簡単に6メイク、OL♠3の時、Wが♠Kを出せば6メイク。♠10なら1ダウン。

No. 4

♠ A10754
♥ 95
♦ 86
♣ K1098

♠ Q86
♥ QJ43
♦ Q92
♣ Q73

	N		
W	+	E	
	S		

♠ K32
♥ AK1087
♦ J104
♣ J2

♠ J9
♥ 62
♦ AK753
♣ A654

N	E	S	W
			P
P	1♥	2♦	2♥
P	P	P	end
N	E	S	W
			P
P	1♥	2♦	2♥
2♠	P	3♣	3♥
end			(P)

このハンドはBoth Vulながら競り合いとなり、2~3♥/E、3♣/S、2♠/Nの何処で決まるか？
3♥が普通かもしれない。
3♥/E OL: ♦K この後、♦A、♦3を続けてNがラフする。Nから何が出されても、Declarerは特にすることが無く、♣AK、♠Aに負けるので1ダウン。ミラーハンドに近いので、9枚♥と21hcpありながら2メイクしか出来ない。
3♣/S OL: ♥Q 続く♥JをEは♥Kでオーバーテイクして、♦Jを返すも、Declarerは♦Aで勝ち♣A♠4を出してダミーから♣10を出す。これが♣Jに負けるが、以後♦1♠1しか負けないので3メイクになる。
このハンドはN-Sサイドに得点が入る。NSにクイックトリックが多いことによる。

No. 5

♠ J942
♥ 765
♦ AJ3
♣ AKJ

♠ K765
♥ AKQ94
♦ 1082
♣ 7

	N		
W		E	
	S		

♠ 3
♥ J82
♦ 97654
♣ 8653

♠ AQ108
♥ 103
♦ KQ
♣ Q10942

N	E	S	W
1♣	P	1♠	2♥
2♠	P	4♠	end

Sの1♠レスポンスに、Wから2♥のOCがかかるが、Nは2♠にレイズする。
Sではこれに対して3♠のInvitationビッドも考えられるが、ここでは直接4♠をビッドしたい。
4♠/S OL: ♥K 続いて♥Q、♥Aが出された。Declarerは♠の3巡目をハンドでラフし、どうするか？
♦♣にルーザーはなく、♠Kに負けても4メイク出来るので、♠を集めることが第一である。

♠の分れが3-2の時はどのような集め方でも良いが、4-1の分れ(約32%)に対応した集め方を考える。
それには先ず♠Qを出すのが安全策である。これに♠Kが出なければ♠10を続ける。これが♠Kに負け♥が出されてもハンドの♠Aでラフし、♦でダミーに入り♠を刈り切れれば4メイクする。最初に♠Aを取り、♠Qを出すのはWが♠Kを含む4枚の時にダックされると1ダウンになる。最初に♠Qを出すのはEWどちらかがKを含む4枚でも安全である。
メイク確実に考えられるハンドでは、メイク不確実なハンド以上に細心の注意を払うことが重要。

No. 6

♠ K7
♥ Q5
♦ A10832
♣ J732

♠ Q652
♥ AKJ1072
♦ 6
♣ 105

	N		
W	—	E	
	S		

♠ J8
♥ 9643
♦ KQJ7
♣ K98

♠ A10943
♥ 8
♦ 954
♣ AQ64

N	E	S	W	N	E	S	W	N	E	S	W	N	E	S	W	
		P	P	1♥		P	P	1♥		P	P	1♥		P	P	1♥
2♦	3♥	P	4♥	2♦	3♦	P	3♥	P	2♣	P	2♥	P	3♥	P	4♥	
end			(P)	P	P(4♥)			P	P	end	(3♥				(P)	
								P	4♥	end)						

Wの1♥にNが2♦のOCをするとEは3♥のジャンプレイズ(左端 Invitation)をし、Wは弱いハンドながら♥が6枚あるので4♥をビッド。OCが入った場合にEの3♥が4枚サポートのWeak(8~9hcp)の約束の時は、3♦のサポートCuebidになる(中左)。一方、NがOCをしない時は最初パスしたEはDrury 2♣か3♥のInvitationか迷う。4枚サポートの時は3♥のInvitationにしているペアが多い(ペアにより異なるので注意)? Drury 2♣を使うと2♥で止まる可能性もある。
4♥/W OL: ♣2→♣8→♣Q→♣10 Sは♦AがNIにある時は必ず取れると考えて、♠4を出す(仮にWに♠Kがあっても、ダミーの♠をディスカードされないと考えられ、♠Aを取り残すことは殆どないと考えて)。Nは♠Kで勝ち♣を出すので、Sは♠Aで勝ち、♠Aを勝つとNから♠7が出て♠が2枚であった可能性に賭けて(Nに♠が残っていても損はない)、♠10を出すのが面白い。
結果は3ダウンになる。尚、NのOLが♦Aの時は次に♣をリードすることが肝要となる(EWに入れると♥を刈り上げてからダミーの♦KQでハンドの♣を捨てられて4メイクになる)。ディフェンスでのカードコンビネーションの読みが大切。

No. 7

♠ K
♥ 10863
♦ 9863
♣ 10765

♠ AQ8652 ♠ J1094
♥ QJ2 ♥ AK5
♦ 75 ♦ J102
♣ KJ ♣ Q83

N		E
W	+	E
	S	

♠ 73
♥ 974
♦ AKQ4
♣ A942

N E S W
1♦ 1♠
P 3♠ P 4♠
end

N E S W
1♦ 1♠
P 2♦ P 3♠
P 4♠ end

Sの1♦にWは1♠のOCをかけ、Eの3♠ジャンプレイズに4♠をビッドする。
4S/W ♦3 Sは♦K、♦Qを勝ち、♦Aを続けるのでDeclarerはラフ。プレー方針は？
♠Kの在処をNSどちらと推定するかにより、♠の集め方が異なる。♠Kがどちらにあるかの情報を得るために(ビッドからSが♣A♠Kのどちらかを持っており、両方持っていることはない)、♠を集める前に先ず、♣Kを出して♣Aを追い出す。このハンドではSから♣Aが出るので、♠KはNにあると推定される(♠KがSにあると16hcpあることになり、1NTでOPしなかったのは不自然；稀にKシングルtonsの場合があるが・・・)。♠KがNにある時、♠でルーザーが出ないのは、Kシングルton時のみであるので、♠Aを出して♠Kが落ちることに賭ける(KがNにあるとして約25%)。これが成功して4メイク出来る。尚、♣AがNから出た時は、♠KはSにあるとして自信を持って♠Kのフィネスを狙う。♣Aの情報がない時はフィネスかタタクかは第六感のみに頼ることになる。

No. 8

♠ Q643
♥ KJ86
♦ 104
♣ AK5

♠ J109 ♠ A
♥ A105 ♥ 97432
♦ KQ832 ♦ 9765
♣ 86 ♣ 1073

N		E
W	X	E
	S	

♠ K8752
♥ Q
♦ AJ
♣ QJ942

N E S W
P
1♣ P 1♠ P(2♦)
2♠ P 4♠ end

Sの1♠レスポンスにWが2♦のOCを掛けるか、パスするかはどちらもある。何れにしてもNは2♠にレイズして、Sが4♠をビッドする。
4♣/S OL: ♦K Declarerはハンドの♦Aで勝つ。ルーザーは♥1♦1あり、♠のルーザーが何個になるかが問題。♠AJ109の4枚が抜けているので、♠の分れが2-2なら(約37%)1ルーザーですむ。しかし、3-1の場合、♠Aが3枚の方(50X3/4: 38%)にあれば2ルーザーになるが、♠Aが1枚の場合(約13%)、空振りさせれば1ルーザーですむ、4メイク出来る。♠Aがどちらにあるかを当てなければならない(Aがある上手から♠Lowを出す)。プレーの組立てをどうするか？取敢えず、ハンドから♥Qを出し♥Aの在処を見る。Eから♥Aが出て、♦Qを勝ち、♣を出してきた。ダミーの♣Aで勝ち、♠AはEにありシングルtonであることを願って、♠3を出す(♠AがWにある時は13hcpあることになり最初にOPしたはず)。もし、Wが2♦のOCをしていて、♥AがEから出た時は、♠AはWにあるとして、♥ラフでハンドに戻り、♠Lowを出す。4メイクは難しい状況ながら、相手のハンドの絵札の在処を探るべく、Eから♠Aが出ない時はハンドから♠Kを出し、♠2-2の分れを狙う。
メイクが難しい状況では、いかなる時にメイク出来るかを都合よく想定して、プレーを組み立てることが大切。

No. 9

♠ KJ96
♥ Q
♦ KQ5
♣ A10972

♠ A5 ♠ 1073
♥ K63 ♥ A10874
♦ 9832 ♦ 106
♣ Q864 ♣ KJ5

N		E
W		E
	S	

♠ Q842
♥ J952
♦ AJ74
♣ 3

N E S W
1♣ P 1♥ P
1♠ P 2♠ P
3♠ P 4♠ end
(P end)

Nの1♣に対するSのレスポンスは1♥が普通。Sの2♠レイズに対してNがパスするか3♠にレイズするかは微妙な判断。
4♣/N OL: ♠2 Wは♠Aで勝ち♠5を返す。Declarerはハンドの♠Jで勝つ。ウイナーは♠3♦4♣1で4メイクには2個不足。♣を2回ダミーでラフするプレーを狙う。そこで、ハンドの♣Aを勝ち、♣を出してダミーでラフ。♦Kでハンドに戻り、♣を出してダミーの♠Qでラフ。♦Qでハンドに戻り、♠Kで♣を刈り上げ、♦AJを勝てば4メイクする。
このハンドはOL: ♦10 の時は4メイクが難しい。♦Qをエントリーに♣を2回ダミーでラフしても、♠Aで勝ったWから♦の3巡目をEでラフされ、♥Aを勝った後、♠で負に来られると1ダウンになる。但し、Eが♥を続ければ、ハンドの♠9でラフ、♣を出してダミーの♠Qをラフする。次いで3巡目の♥を出してハンドの♠Jでラフして、♠K勝つと、♣5枚目が勝てるので4メイクする。

No. 10

♠ K10		♠ J973
♥ 74		♥ AQ962
♦ 105		♦ KJ62
♣ AJ107642		♣ —
♠ AQ4		♠ 8652
♥ K105		♥ J83
♦ AQ873		♦ 94
♣ Q5		♣ K983

N		
W	+	E
S		

N	E	S	W
	1♥	P	2♦
P	3♦	P	3♥
P	4♥	P	end

EのハンドでOPするかパスするかであるが、Major 5-4の11hcpでリビッドに困らないので、1♥でOPするのが一般的。Wは♥絵札入りの3枚と17hcpのハンドで、スラムの可能性を意識しながらリビッドする必要がある。取敢えず2♦でレスポンスし、Eのリビッドを待つ。Eのリビッドが予想外にも3♦であるので、3♥(2/1システムではパスされない!)をリビッドして♥3枚以上を示す。2/1システムでないスタンダードの場合は、WはForcingのため3♣(最初にリビッドしていないので4枚は無い)をリビッドして、Eの4♦に4♥をリビッドすることになる。或いは♣に不安を抱えながらもスラムトライするかである。6♥/E OL: ♠2 Declarerで考えると♥5♦5♠2個勝てれば6メイクする。そこでOLはダミーの♠Aで勝ち(♠2が万一シングルトンの場合に備えて、♠Kのフィネスはしない)、♥を集めてから♠Kに負ければ6メイクになる。

6♦/W OL: ♣A OLはダミーでラフ。♦K♦6と出し、ハンドの♦Aに入る(若し、♦3-1の分れなら、ハンドから♣Qを出してダミーの♦Jでラフした後、♠Aでハンドに戻り最後の♦を集めてから♠Kに負けることに備えるため)。33テーブルのペアー戦でのコントラクトは 6♥/E 11T; 6♦/W 4T; 5♥/E 5T; 4♥/E 10T; 5♦/W 2T であり、スラムリビッドが易しいハンドではない。

N	E	S	W
	1♥	P	2♦
P	3♦	P	3♥
P	4♣	P	4NT
P	5♣	P	6♥
			end

No. 11

♠ AK		♠ 10753
♥ A103		♥ KQ62
♦ AQJ73		♦ 95
♣ J92		♣ A76
♠ Q982		♠ J64
♥ 954		♥ J87
♦ K1082		♦ 64
♣ 43		♣ KQ1085

N		
W	X	E
S		

N	E	S	W
		P	P
1♦	P	1NT	P
3NT			end

Nは19hcpの強いハンドがあり、1♦でOPしてSからMajorが返ってくれば、2NTをリビッドする予定であったが、Sのレスポンスが1NTであるので、3NTをリビッドして決まる。3NT/S OL: ♠2 ダミーの♠Aで勝つ。Majorで3個のウイナーなので、minorで6個のウイナーが必要。♣で4個勝てる時は♦で2個勝てば良いが、若し♣の2巡目までに♠Aが出ない時は、♣では2勝しか出来ない。これが勝てれば、♦4を出し♦Kのフィネスをする。ダミーの♦Qが勝てれば、♣Jを出してハンドから♣Qを出す。ここでも♠Aが出なければ再度♦Kのフィネス行い、♦Aを出して♦3-3を狙うも4-2なので♦Kを追い出し、♦の5枚目が勝てるようになり、3メイクする。♣の2巡目までに♠Aが出なく、♣で2勝しか出来ないことが判明してからは、♦Kのフィネスを2回行うことが出来ず、♦が4-2の場合メイク出来ない。Defenseでは♠Aを3巡目まで出さないのが良く、Declarerを悩ませる。Declarerはハンドへのエントリーに注意しながら♦Kのフィネスを2回行うことがポイントとなる。なお、♦Kのフィネスが不成功の時は♦の分れが3-3であることが条件となる。また、OLが♥9(4)の時は最初に♥Aを出さなければEからの攻撃には、2ストップパーになっている。

No. 12

♠ 932		♠ 65
♥ 964		♥ KJ7
♦ Q873		♦ J1092
♣ J84		♣ AK32
♠ AQJ84		♠ K107
♥ 852		♥ AQ103
♦ AK4		♦ 65
♣ 105		♣ Q976

N		
W		E
S		

N	E	S	W
			1♠
P	2NT	P	3NT
			end

Wの1♠に対するEのレスポンスは、スタンダードでは2NTである(左上)が、最近はこの2NTを異なる意味のConventionとして(Jacoby2NT: ♠4枚と16hcp以上のハンドを示す)使用しているペアーが多い。その時はEのレスポンスは2♦or1NT(Forcing)で、リビッドで2NTをリビッドする(右下)。P 2NT P 3NT 3NT/E OL: ♣6 OLはハンドの♠Aで勝つ。♠で5勝出来れば、3メイク end

は簡単なので、♠を出してダミーから♠Qを出す(1NT:Forcing)と勝てる(Nは♠Kをダックして(1NT:Forcing)いる可能性もある)が、まだ、5勝出来るとは限らない。♣を引いて♠Kでハンドに戻り、再度♠Kのフィネスをする。これが成功して♠Aを勝つと、♠が3-3の分れで残りの♠が勝てるので、3メイクは確実になる。場合によっては最後に♥で勝てて4メイクになることもあり。OL:♥3 Declarerはハンドの♥Jで勝つ。♥3が4th-bestとすると♥は4-3の分れと推定される。♠Kのフィネスをして成功しなくても♠で4個勝てれば3メイクすると考えて上記と同様にプレーを組み立てる。このハンドは♠Kのフィネスが成功して、♠の分れも良く♠で5勝出来るので4メイクになる。

N	E	S	W
			1♠
P	2♦	P	2♠
P	2NT	P	3NT

No. 13

♠ K86				
♥ Q96				
♦ AKJ4				
♣ KJ3				
♠ Q3				♠ AJ1072
♥ J75432				♥ K8
♦ 1053				♦ 972
♣ A6				♣ 872
				♠ 954
				♥ A10
				♦ Q86
				♣ Q10954

N	E	S	W
1NT	P	2NT	P
3NT	end		

Nの1NTのオープンに8hcpのSが2NTをビッドし、簡単に3NT/Nになる。
 尚、Sでの2NTレスポンスが3♣へのTranferを意図する時は、Major4枚を保証しないStayman2♣を経由するビッドになる(左下)。
 3NT/N OL: ♠J これに♠Q3のWは何を出すべきか？Eの♠JのリードはAJ10X(X)、KJ10X(X)、J10XX(X)からと考えられ、いずれの場合でも♠Qを出して損はなく、出さない場合は損が生じる。
 絵札入り2枚カードではオーバーテイクが基本プレー。このハンドの場合♠Qを出すとDeclarerは♠Kで勝つしかなく、この後、♠Aに負けに来た時、Wは♠3を出し、Eで♠を4個取れて1ダウンになる。若しWがOLの時に、♠Qを出さなければこのコントラクトはダウンさせることは出来ない。
 このハンドは、Defenseから♠を攻撃されるとメイク出来ない。

N	E	S	W
1NT	P	2♣	P
2♦	P	2NT	P
3NT	end		

No. 14

♠ AQJ764				
♥ —				
♦ K762				
♣ J104				
♠ K10982				♠ 5
♥ K5				♥ AQJ643
♦ AQJ				♦ 105
♣ 753				♣ AK82
				♠ 3
				♥ 109872
				♦ 9843
				♣ Q96

N	E	S	W
	1♥	P	1♠
P	3(2)♥	P	4♥
end			

Wの1♠のレスポンスに対して、Eが何をリビッドするか？ 3♥(2♥) or 2♣ ドチラもあり得るが、良い♥6枚あるので2♥or3♥を薦める(ペアーの考え方にもよる)。2♥ or 3♥のリビッドにはWは♥K5の2枚だが4♥をビッドする。他のビッドとしては3♦も考えられるが、良いビッドとは云えない。
 また、Eがリビッドで2♣をビッドすれば、Wで一気に3NTをビッドする。
 4♥/E OL: ♠3→♠10→♠J→♠5 NからはE、S共に♠はないことが判っているが、♠7をリターンする(Sからの♦リードを暗に歓迎する意味もあり)。Eの♥3でのラフをSは♥7でオーバーラフする。
 ♦3を出すとDeclarerは♦Aで勝って、♥を集め(4回)てから♦Kに負に行くも、♣で1ルーザー出て1ダウンが相場(ルーザー♠1♥1♦1♣1)。
 3NT/W OL: ♠Q Declarerは♠Kを一度ダックし、♠Jが続けられるとハンドの♠Kで勝つ。♥が5-0の分れであるが5勝出来るので3メイクは固い。
 コントラクトで明暗が分かれる。

N	E	S	W
	1♥	P	1♠
P	2♣	P	3NT
end			

No. 15

♠ AQ3				
♥ 1082				
♦ K7				
♣ Q9752				
♠ 105				♠ K74
♥ K4				♥ AJ76
♦ AQJ10				♦ 862
♣ AK4				♣ J106
				♠ J9862
				♥ Q953
				♦ 95
				♣ 83

N	E	S	W
		P	1♦
2♣	P(2♥)	P	3♦
P	P(3NT)	end	

Wの1♦にNが2♣のOCをする(Vulでは危険なOCであるが)と、Eのビッドが難しく、2♥をビッドするか、パスするかは微妙。1度パスしたのち、Wの3♦のジャンプリビッドに、パスするか、Wは♣にAKQの中1枚は持っているとして3NTをビッドするか迷う。NのOCがない場合にはゲームを狙うとすれば3NTをビッドする(右)。

N	E	S	W
		P	1♦
P	1♥	P	3♦
P	3NT	end	

3NT/E OL: ♠6 Nが2♣のOCをした時は♠8もあり得る。♠6→♠5→?? Nは何を出すか？ Sの♠6は4th bestと考えられるので普通3rdハンドのNは♠Aを出す。但し、このハンドのダミーを見ると、Declarerは早い機会に♦をフィネスして来て♦KでNに入ると予想される。♠KXXがEにある(Sには♠JXX6Xの5枚あり)とすると、OLIにNが♠Aを出し、♠QをリターンするとDeclarerは1度ダックして、3巡目の♠を♠Kで勝つので、♦KでNに入った時に♠が返せなくなっている。そこで、NはOLの6♠に対しては迷わず♠Qを出すのが良い。Declarerが♠KXXを持っている時、♠AをEが持っていることも予想されるので♠Kで勝たずに♠Qに勝たすことは難しい(Declarerから見ると♦Kのフィネスが成功する時は、♠で1個勝てれば3メイク出来る。♦のフィネスが成功する確率50%ある)。この後、♦KでNに入った時に、♠Aをとり♠3を返すことで3NTは1ダウンになる。なお、♠KがSにある時には♠Qが勝つので♠Aを取り、♠3を返せばEが♠JXXXの4枚を持っていても全部取れることになり、結局1ダウンになる。このハンドは3rd ハイを出さないのがベストディフェンスになる特異なケースである。

No. 16

♠ 10753
♥ J8
♦ K1083
♣ J83

♠ 98
♥ 10975
♦ A54
♣ AQ76

	N	
W	—	E
	S	

♠ AK42
♥ AK
♦ Q972
♣ 942

♠ QJ6
♥ Q6432
♦ J6
♣ K105

N E S W Eの1NTOPの後、Staymam Conv. 経由で3NT/Eになる。
P P P P 3NT/E OL: ♥3→♥5→♥8→♥K Declarerから見て、
P 1NT P 2♣ ♠2♥2♦1♣1の6個のウイナーは确实だが、メイクにはMinor
P 2♠ P 3NT で3個増やす必要があるが、かなり好都合に出来ていない
end とメイクは難しいと考えられる。OLはハンドの♥Aで勝ち、
♣2を出してダミーから♣Qを出すところこれが勝つ。次に♦4を
引きハンドから♦Qを出すところこれも勝つ。ここでMinorドチラかの3-3の分れを狙うこ
とになる。♣4を出し、ダミーの♣Aを勝ち、♣6を出して負けに行くと、幸運にも♣が
3-3で♣の4枚目が勝てることになり、3メイクが确实になる。
一方、ハンドの♦Qが勝った時に、♦2を出してダミーの♦Aで勝った後、♦5で負に行くのは
どうか？ ♦は4-2の分れで、Nは♦K♦10を勝って(ダミーから♠8を捨てる)、♥Jを返す。Declarerは♥Kで勝つと、残る6枚の
ハンドは右のようになる。ここで♣4出してSから何が出てもダミーからは♣6を出す。NSドチラが勝っても3メイク出来る型になる。
Declarerにとってはあきらめずにプレーすれば好都合に出来ているハンドである。

♠ 10753
♥ —
♦ —
♣ J8

W N
♠ 9
♥ 109
♦ —
♣ A76

♠ QJ6
♥ Q
♦ —
♣ K10

E
♠ AK42
♥ —
♦ —
♣ 94

No. 17

♠ K983
♥ Q872
♦ 2
♣ J952

♠ QJ106
♥ K10
♦ AK763
♣ AK

	N	
W	X	E
	S	

♠ A542
♥ AJ43
♦ Q954
♣ 7

♠ 7
♥ 965
♦ J108
♣ Q108643

N E S W Wが2NTでOPすると、Eは3♣のStayman Conv. でMajorをたずねて
P P P P 2NT 3♣のレスポンスに、♠4枚と♣1枚で11hcpあるEはキーカードを確認し
P 3♣ P 3♣ 6♣をビッドする(左上)。Puppet Staymanを使用している時は3♣以後
P 4NT P 5♣ のビッドはペアーにより異なるので注意。
P 6♣ end Wが1♦でOPした時はEの1♥レスポンスに、一気に3NTをビッドすると
(2NT:20-21hcp) Eはパスする。Eがスラムを狙って4NTをビッドするのは接近原理と解釈
されるので余裕のないWはパス。Wが2♠にジャンプリビッドすると6♣に
到達出来そうである(右)。
N E S W 6♣/W OL: ♦2 Declarerはハンドの♦Aで勝つ、♠で1ルーザー出ても6メイクは固いので、
P P P P 1♦ ♠KのフィネスをしてSの♠Kに勝たれて、♦をNでラフされる危険を少なくするために、Declarerは
P 1♥ P 3NT ハンドから♠6を出しダミーの♠Aで勝ち、♠2を出して♠Kに負ければ、6メイクは固い。
P P end (4NT P P) 4NT/W OL: ♠3 Declarerはハンドの♠10で勝つ♠Kに負ければ6メイクは固い。このハンド
の場合はWが注意深くプレーすればNが♠と♥のスクイズにかかり7メイクする。

N E S W
P P P P 1♦
P 1♥ P 2♣
P 4♣ P 4♦
P 4NT P 5♣
P 6♣ end

No. 18

♠ AJ7
♥ KJ75
♦ 63
♣ QJ72

♠ Q9862
♥ —
♦ KQ42
♣ K1093

	N	
W		E
	S	

♠ 1054
♥ Q984
♦ 109875
♣ 6

♠ K3
♥ A10632
♦ AJ
♣ A854

N E S W Wの1♠のOCにはNは2♠のキュービッドして♥3枚以上のサポートとInvitation以上のハンドを示す
(ここでの3♥が♥4枚とInvitationハンドを示すとしている時は3♥をビッド)。Sは4♥にレイズする。
2♠ P 4♥ end (3♥)
4♥/S OL: ♦K Declarerはハンドの♦Aで勝ち、♥2を出すとWがショウアウトし、♥4-0が
判明する。ダミーの♥Kで勝ち、♥5を出して♥Qをフィネスしながらハンドで勝ち。♥Aを勝って♥Qを
残したまま、ダミーに向けて♣4を出すプレーで4メイクは固い(ルーザー♥1♦1♣1)。
尚、最初の♥を♥Aで勝った場合は、♥Kを勝ち、♠Kでハンドに戻り、♠Qをフィネスして♠Jで勝ち、♠Aの下に♦Jを捨てれば
4メイク可能。
実際のゲームでは半数近くが4♥/Sをダウンしていたのだが、何か良いDefenseがありますか？多分ダミーから♣Qを引いて
♠Kのフィネス(♠KがEにあってもフィネスで得ることはない)をしたため、♣で2ルーザー生じたものと考え。♣はダミー♣QJ
に向けてハンドから出すのが基本。

No. 19

♠ Q4
♥ A4
♦ KJ864
♣ J532

♠ AJ652
♥ KJ107
♦ 7
♣ Q84

N		E
W	—	E
	S	

♠ 97
♥ Q9853
♦ AQ102
♣ K7

♠ K1083
♥ 62
♦ 953
♣ A1096

N E S W
P 1♠
2♦ 2♥ P 3♥
P 4♥ end

N E S W
P P
1♦ 1♥ P 3♥
P 4♥(P) end
(2♦)
P 2♥ P 3♥
P 4♥(P) end

WはNo. 10と同様に11hcpのMajor5-4で1♠でOPLし、Nが2♦のOCをするorしないに拘わらずEは2♥をビッドする。Nの2♦OCに♥が4枚の場合は、**ネガティブダブルであるが、5枚なので2♥をビッドすべきである。**尚、Wが最初パスした時は(♠Jがないようなハンド)、Nの1♦にEが1♥のOCを掛けることになる。これに対するWのビッドは**2♦のCue-bidと3♥のジャンレイズ**が考えられるが、ドチラにするかはペアーにより異なる。♥のサポートが3枚か4枚かで区別しているペアーもある。4♥/E OL: ♦9(♦5)→♦7→♦K→♦A Declarerで考えてルーザーを♥A♣A♠1個に収めれば4メイク可能。但し、**♥が3-1の分れに備えて♦を2回ダミーでラフする必要がある**ので、第2トリックではハンドから♦2を出し、ダミーの♥Kでラフする。次いで♥7を引いてハンドの♥8を出す。これが勝てれば、♦10を出してダミーの♥10でラフ。次いで♥Jを出して♥Aを追い出せば4メイクは固い。このハンドは♥が2-2の分れなので♦をラフする前に♥を集めても4メイクするが、**良いプレーでは無い。** OL: ♠3→♠5→♠Q→♠7 Nからのリターンとしては♣2 この後♥を集め♦Kのフィネスを行えば4メイクする。♦KのフィネスをしなくてWで♦を3回ラフするプレーも考えられるが、Eへの安全なエントリーが問題で、**Defense側から♥を逆狩りされる危険がある。**

No. 20

♠ 10874
♥ 1074
♦ K4
♣ 10964

♠ K53
♥ Q98652
♦ 753
♣ J

N		E
W	+	E
	S	

♠ AQ2
♥ AJ
♦ 10862
♣ AK72

♠ J96
♥ K3
♦ AQJ9
♣ Q853

N E S W
P
P 1♣(1♦) P 1♥
P 2NT P 3♥
P 4♥end: (3NT end)

18hcpのEが1♣or1♦のドチラでOPするかは考え方で違いが出る。ドチラが良いとは言えない。Eの2NTのリビッドに♥が6枚あるWは3♥をリビッドし、Eが4♥にレイズする。なお、Eの1♣(1♦)OPにSがテイクアウトダブルをかけるのは、Majorが弱いので危険。4♥/W ♠4→♠2→♠J→♠K Declarerからは♥で2ルーザーにならなければ♠3♣2♥5のウィナーがあり4メイクは簡単のように見える。第2トリックでハンドから♥2を出しダミーから♥Jを出し、Sの♥Kに負ける。**Sはここで何を返すか?** Declarerには♥6枚あり♠3♣2のウィナーが見えているので、4メイクは固いように見える。Sカラム見て唯一ダウン可能なのは、♦で3個勝てる時である。♦で3勝出来るのは、Nの♦がKXで、**♦の3巡目をNがラフ出来る時のみ**であると推定される。そこでSは♦9を出し、♦Kで勝ったNが♦をリターンして、Sが勝ち、Sからの♦3巡目をラフすれば、1ダウンになる。Declarerはこれを防止することは出来ないか? 完全な方策はないが、♥を集める前に、第2トリックで♣を出し♣AKを勝ち、ハンドの♦を1個捨てた後、♥A、♥Jと出して♥Kに負けるのが最善(♥Kのフィネスをしな)。このハンドはこのプレーでもSに♦を見つけれれると1ダウンになる(♦の3巡目を♥10でオーバーラフされる)。20Tのチーム戦で 4♥/W 4M 6T, 1D 2T: 4♥/E 4M 1T: 4♠/E 2D 1T: 3NT/E 3M 3T, 1D 4T: 2NT/E 2-3M 2T その他1T であった。

No. 21

♠ A2
♥ KJ9
♦ Q1073
♣ 10932

♠ Q9753
♥ 104
♦ 654
♣ K87

N		E
W		E
	S	

♠ 84
♥ AQ8632
♦ 982
♣ Q5

♠ KJ106
♥ 75
♦ AKJ
♣ AJ64

N E S W
P 2♥ X P
3NT end

N E S W
P 2♥ X P
2NT P 3♣ P
3NT end

N E S W
P P 1NT P
3NT end

EがWeak 2♥でOPLした時は、17hcpを持っているSはダブルをかける。WがパスしてNは何をビッドするか? **2NTのレスポンス(Lebensohl)は普通♠4枚を否定し、9hcp以下のハンドを示す**ので、このハンドには適さない。3の代のMinorのドチラでテイクアウトするか判断が難しく、♥に良いストッパーがあるので、直接3NTをビッドする。或いは、**一旦2NTをビッドし、Sの3の代でのMinorスーツのビッドに対して、3NTをビッドするの面白い(左中)。**パートナーは理解できるはず。Eが最初パスした時はSが1NTでOPLし、Nで3NTにレイズして簡単に決まる。3NT/N OL: ♦9 ダミーの♦Aで勝ち、♦を4巡勝ち、♣10を出してそのまま流す。♣Kで勝ったWから♥10が出されても、♥JをかぶせてEの♥Qに負けても大丈夫。Eからの♠にはハンドの♠Aで勝ち、♣を出すEから♣Qが出るので、♣で3勝となり3メイク確実になる。3NT/S OL: ♠5 ハンドの♠Jで勝ち、♦を4勝し、ダミーから♣10を引いてそのまま流す。以後上記と同様プレーで、3メイク確実になる。

以上